



◇第5号(夏号)◇ 令和3年7月6日発行 発行者 青梅市、青梅警察署

「ピーボくん」

市内で交通死亡事故発生！

～自分の運転をもう一度見直しましょう～

事故の概要

6月1日(火)午後2時30分頃、青梅市内において、駐車場から道路に出ようとした乗用車が歩道を歩いていた歩行者に衝突し、歩行者(70歳代女性)が亡くなりました。

駐車場等から車道に出る際や道路から駐車場などに入る際は、必ず歩道の手前で一時停止をして安全確認をしなければいけません。事故を起こさないために、車の動きだけにとらわれず歩行者や自転車がいないか、左右の安全確認をしっかりとしましょう。



★ドライバーも歩行者も気をつけて交通事故“0”の町に★

◎ドライバーの方へ

- ・運転席からの死角(見えない部分)に注意しましょう。
- ・ミラーだけに頼らず、振り返って目視したり、角度を変えて見るなどして安全を確認しましょう。
- ・車を発進、後退させる時も、動き出す前に周囲の安全を必ず確認しましょう。

◎歩行者の方へ

- ・歩行者の方は目立つ服装を心がけましょう。
- ・車に気づいたらドライバーと目を合わせるよう心掛けましょう。こちらは相手に気づいても、相手がこちらに気づいているとは限りません。目を合わせることで互いに相手の動きを予測しましょう。
- ・夕方から夜間にかけては、反射材を使ったグッズを着用して自分を目立たせるよう努めましょう。

交通事故を防ぐ、簡単だけど、効果のある方法が満載!



役立つ情報が盛りだくさん!
ここからアクセスして交通事故に遭わないようにしましょう。

問合せ 青梅警察署 交通課 交通総務係 ☎ 22-0110 内線 4112

青梅警察署新署長挨拶

青梅警察署長の副島(そえじま)です。2月に着任後、初めての「青梅安全・安心かわら版」となります。よろしくお願いたします。直近の事件・事故の状況や諸対策を掲載いたしました。コロナ禍の中、東京2020大会も間近に迫るという状況ですが、皆様のご協力を頂きながら青梅市の安全安心に取り組んで参ります。



青梅警察署長 副島 多光生

スタントマンによる交通事故の再現により 交通ルールの大切さを学びました～第六中学校～

6月24日(木) 第六中学校(吉田 稔校長)にて、スタントマンによる交通事故を再現した交通安全教室「スケアード・ストレイト」を青梅警察署の協力により実施しました。

目の前で再現される交通事故や自転車や、オートバイの衝突、転倒など。目の前で起こる衝撃的な光景に、生徒たちも改めて交通安全の大切さを学びました。



還付金詐欺急増中！

～市役所・銀行員からの電話にご注意を～

還付金があります。
ATMへ向かってく
ださい。



ATMへ行けば
いいのね

注意

医療費・健康保険料の還付金が受け取れます

もし電話に出ってしまったら・・・

確認して折り返します。
部署と名前を
教えてください。



Point

- 一旦電話を切る
- 誰かに相談する
- 正式な問い合わせ場所へ確認を取る

女性犯人にも要注意

犯人は「若い男性」とは限りません。
青梅市内でも**女性の詐欺犯人**にお金をだまし取られてしまった被害が発生しています。



青梅市役所・銀行職員をかたつて、皆さんのご自宅にこのような詐欺の電話がかかってきていませんか。犯人は、皆さんのお金をあらゆる方法を使ってだまし取ろうとします。実際に詐欺の電話がかかってきた方に話を聞くと、「犯人は「物腰の柔らかい丁寧な話し方で、まさか詐欺の電話だとは思いませんでした。」「還付金詐欺のことを知っていても、実際に電話口に出ると信じ込んでしまう。」と話をしてくれました。「私は人を見る目があるから大丈夫」、「うちにはお金がないからそんな電話はかかってこない」そう思っているあなたのご自宅に、今日詐欺犯人からの電話があるかもしれません。

大切なことは、知らない電話番号や非通知からの電話には出ないことです。

『留守番電話機能の設定』や『自動通話録音機の活用』、『迷惑電話防止機能付きの電話機に買い替える』など詐欺犯人から自分の身を守るために、対策を整えましょう。

問合せ 青梅警察署 生活安全課 防犯係 ☎ 22-0110 内線 2612

～自動通話録音機貸与事業の紹介～

現在、市では市内在住の65歳以上の方を対象に、自動通話録音機の貸与を行っています。貸与を希望された方には、ご自宅に市民安全課職員が訪問し、設置まで行わせていただきますので安心してご利用いただけます。数に限りがございますので、まずは電話でご相談ください。

なお、この機能が搭載されている電話機も販売されておりますので、家電量販店にお立ち寄りの際には、ぜひご確認ください。



問合せ 青梅市役所 市民安全課 市民安全係 ☎ 22-1111 内線 2311

わが町の交番・駐在所紹介 大門駐在所 補警部 開



東日本大震災の3日前に着任して、この春で10年になりました。毎朝、通学路の交通整理をしております。駐在所勤務の任期満了まで残り少なくなりましたが、引き続き子供たちが安全に安心して暮らせるように努めて参ります。

警視庁への110番通報は1日平均約5千件。そのうち3割は不要不急の通報です。緊急を要する事件や事故への対応が遅れる原因となりますので、困りごとや不安で警察に相談したい時は警察相談ダイヤル#9110をご利用ください。